

## 山口県と中国電力に申入れ ともに漁業権について沈黙



### 「地元の同意がないまま県が許可するのはおかしい」

画像はNHK TV 山口 2022年11月15日から

11月15日山口県、11月16日中国電力に対して上関原発に反対する地元の団体が、上関原発計画を撤回する申入れを行いました。(裏面に中電への申入れ書を掲載)

この中で、山口県も中国電力も「祝島の漁民に対して損害補償が何もしなされていないのに公有水面埋立が許可され、強行されることは、**漁業権(財産権)の侵害であり、憲法29条に違反する**」という指摘に何も答えられませんでした。また、中国電力とのやり取りでは、現在上関町に常駐している職員は40人であることがわかりました。工事があるわけでもないのに、人口2600人の町で一体何をしているのでしょうか。詳しくは、小中進さんのブログをご覧ください。 <http://blog.konaka.sunnyday.jp/>

11月24日11時から、山口県への上関原発を建てさせない山口県民連絡会の申入れがあります。上関原発はいらない！の声を大きくしましょう。

## 考える素材

発行：いのち・未来うべ 資料と意見No.078 2022.11.18(金)

宇部市立図書館雑誌スポンサー『世界』(岩波書店)を提供

連絡先：〒755-0029 山口県宇部市新天町1丁目2-36 宇部市民活動センター「青空」

ブログ：<https://blog.goo.ne.jp/nonukes2013> 電話 080-6331-0960 (安藤公門)

原発ゼロへ！金曜ウォーク@宇部へご参加ください。

毎週金曜日 午後6時 集合場所：新川橋(ヒストリア宇部 横)

原発をめぐる動き、全国の運動など情報交換とアピールの場です

2022年11月16日

中国電力株式会社  
取締役社長 瀧本 夏彦 様

原発に反対する上関町民の会  
共同代表 山根 善夫  
共同代表 村田 喜代子  
上関の自然を守る会  
共同代表 高島 美登里  
共同代表 山本 尚佳  
原発いらん！山口ネットワーク  
代 表 小中 進  
原水爆禁止山口県民会議  
議 長 榊本 康仁

### 上関原発計画の中止を求める申し入れ

連日のご活躍に敬意を表します。

さて、上関原発計画については、2011年3月の福島第一原発事故を受け、埋め立て工事は中止されました。しかし、貴社はこの不幸な教訓を踏まえてもなお、原発計画自体を中止することなく、2019年6月に公有水面埋立免許の延長を申請し、さらに同年10月からは、原子炉設置許可申請に必要な海上ボーリング調査を上関原発予定地海域で実施しようとしています。

上関町民はこれまでの原発計画をめぐる意見対立の中で永年にわたり苦しみ続けてきました。しかし、今、上関町では、反対派、推進派の垣根を越えて、原発に頼らないまちづくりに協力していこうという動きも出てきています。

もうこれ以上、いたずらに地元住民を翻弄するのをやめ、多くの国民の声、山口県民の声を尊重して、上関原発計画を中止するよう強く求めます。

#### 申し入れ事項

1. 上関原発予定地の海上ボーリング調査を中止し、上関原発計画を白紙撤回すること。
2. 2012年に改訂された環境省レッドデータブックに登載された海生生物について調査結果と保全対策を公表すること。
  - ①カンムリウミスズメ調査で上関の自然を守る会調査と開きがある。ことに海鳥に関する図鑑（新海鳥ハンドブック：箕輪義隆著 文一総合出版 小田谷嘉弥監修 2020.11.5 初版）で上関周辺海域が周年生息域として記載された。精度の高い毎月の調査を要求する。
  - ②ナメクジウオの生息域が田ノ浦以外にもあると20年前の調査結果を基に主張しているが、現時点での再調査を要求する。

## これは、大切なこと！！！！

**憲法 第二十九条** 財産権は、これを侵してはならない。

② 財産権の内容は、公共の福祉に適合するやうに、法律でこれを定める。

③ 私有財産は、正当な補償の下に、これを公共のために用ひることができる。